

小学2年 国語マスター [改訂版]

番号	内容	ページ	解答	日付	点数	合否
1	しを よもう	3	83	/	点	
2	二年の かん字①	4	84	/	点	
3	つたえたい ことを 書こう	5	85	/	点	
4	二年の かん字②	6	86	/	点	
5	ゆうびん屋さん(1)	7	87	/	点	
6	ゆうびん屋さん(2)	8	88	/	点	
7	こくごの ノートづくり	9	89	/	点	
8	二年の かん字③	10	90	/	点	
9	としょかんへ 行こう	11	91	/	点	
10	かん字の 書き方	12	92	/	点	
11	花の かんさつ(1)	13	93	/	点	
12	花の かんさつ(2)	14	94	/	点	
13	二年の かん字④	15	95	/	点	
14	まると 点	16	96	/	点	
15	さく文(1)	17	97	/	点	
16	さく文(2)	18	98	/	点	
17	二年の かん字⑤	19	99	/	点	
18	だいじな ことを 聞こう	20	100	/	点	
19	二年の かん字⑥	21	101	/	点	
20	お話を 読もう(1)	22	102	/	点	
21	お話を 読もう(2)	23	103	/	点	
22	お話を 読もう(3)	24	104	/	点	
23	二年の かん字⑦	25	105	/	点	
24	かんさつしよう	26	106	/	点	
25	二年の かん字⑧	27	107	/	点	
26	かたかなで 書く ことば	28	108	/	点	
27	ことばで つたえよう	29	109	/	点	
28	せつめいの しかた	30	110	/	点	
29	サツマイモの そだて方	31	111	/	点	
30	クイズを 作ろう	32	112	/	点	
31	二年の かん字⑨	33	113	/	点	
32	言いつたえの お話	34	114	/	点	
33	本は 友だち	35	115	/	点	
34	二年の かん字⑩	36	116	/	点	
35	音の イメージ	37	117	/	点	
36	しの かんしょう	38	118	/	点	
37	はんたいの ことば	39	119	/	点	
38	二年の かん字⑪	40	120	/	点	
39	話し方	41	121	/	点	
40	二年の かん字⑫	42	122	/	点	

小学2年 国語マスター [改訂版]

番号	内容	ページ	解答	日付	点数	合否
41	紙しばい(1)	43	123	/	点	
42	紙しばい(2)	44	124	/	点	
43	紙しばい(3)	45	125	/	点	
44	紙しばい(4)	46	126	/	点	
45	二年の かん字⑬	47	127	/	点	
46	にた いみの ことば	48	128	/	点	
47	二年の かん字⑭	49	129	/	点	
48	お話を 作ろう	50	130	/	点	
49	二年の かん字⑮	51	131	/	点	
50	どうぶつの かんさつ(1)	52	132	/	点	
51	どうぶつの かんさつ(2)	53	133	/	点	
52	どうぶつの かんさつ(3)	54	134	/	点	
53	しゅ語と じゅつ語	55	135	/	点	
54	二年の かん字⑯	56	136	/	点	
55	みんなに 話そう(1)	57	137	/	点	
56	みんなに 話そう(2)	58	138	/	点	
57	二年の かん字⑰	59	139	/	点	
58	なかまに なる ことば	60	140	/	点	
59	同じ ところ ちがう ところ	61	141	/	点	
60	二年の かん字⑱	62	142	/	点	
61	お手紙(1)	63	143	/	点	
62	お手紙(2)	64	144	/	点	
63	お手紙(3)	65	145	/	点	
64	おくりがな	66	146	/	点	
65	二年の かん字⑲	67	147	/	点	
66	手紙を 書こう	68	148	/	点	
67	むかし話(1)	69	149	/	点	
68	むかし話(2)	70	150	/	点	
69	むかし話(3)	71	151	/	点	
70	いろいろな 言い方	72	152	/	点	
71	二年の かん字⑳	73	153	/	点	
72	しょうかいしよう	74	154	/	点	
73	組み合わせた ことば	75	155	/	点	
74	話し合おう	76	156	/	点	
75	あなの やくわり(1)	77	157	/	点	
76	あなの やくわり(2)	78	158	/	点	
77	思い出を のこそう	79	159	/	点	
78	ことばの カ	80	160	/	点	
79	二年の かん字テスト(1)	81	161	/	点	
80	二年の かん字テスト(2)	82	162	/	点	

2	二年の かん字①	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	----------	--------------	-------------	---

かん字は ていねいに 書きましょう。

かん字を ていねいに なぞりましょう。(2 点×8 問=16 点)

	とも 友だち ゆう 友じょう	ゆうじん 友人 しんゆう 親友		い 行く おこな 行う	ほこう 歩行 いちぎょうめ 一行目
	か 書く か かた 書き方	しょうか きょうか書 しよもつ 書物		げんき 元気 がんにっ 元日 まげる はねる	あしもと 足元 てもと 手元
	よ 読む よ かた 読み方 まげる はねる	おんどく 音読 どくしよ 読書		かぜ 風 かぜ そよ風 もちあげる はねる	ふう 風せん ふう 風りん
	かみ 紙 て がみ 手紙 とめる はねる はねる	がみ おり紙 し がよう紙		い 言う ひとり 言 ご ひとり言 ごん でん言	げん はつ言 ごん でん言

漢字で 書きましょう。(5 点×15 問=75 点)

①	とも □ だちと はな 話す。	②	ゆうじん □ との じかん 時間。	③	か かんじ 漢字を □ く。
④	どくしよ まいあさ 毎朝、□ をする。	⑤	よ さくぶん 作文を □ む。	⑥	てがみ かあ お母さんからの □ 。
⑦	し がよう □ に えを かく。	⑧	い しんりん 森林に □ く。	⑨	いちぎょうめ ものがたり 物語の □ 。
⑩	げんき □ な こども 子供たち。	⑪	あしもと □ を よく み 見る。	⑫	かぜ きょう 今日は □ が つよ 強い。
⑬	にほんふう □ の いえ 家。	⑭	い せんせい 先生に はっきりと □ う。	⑮	ごん でんわ 電話で でん □ を たのむ。

漢字の 読み方を 書きましょう。(3 点×3 問=9 点)

①	しき 式が 行われる。	②	げん 元日 の テレビばんぐみ 番組。	③	きょうしつ 教室で はつ言 する。
---	----------------	---	------------------------	---	----------------------

4	二年の かん字②	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
に っ て い る かん字…田、男、町、画、番				

漢字を ていねいに なぞりましょう。(2 点×8 問=16 点)

	こえ 声	うた ごえ 歌声		てん 点	ひゃくてん 百点
	おお ごえ 大声	せい 声えん		てん 点めつ	せんてん 千点
	まる 丸	まる 丸まる		せん 線	ちよくせん ちよく線
	まる 丸い	まる 丸める		てんせん 点線	せん 線ろ
	はなし 話	はな 話す		かく 画	が 画びょう
	はなし むかし話	わ どう話		じ かく 字画	が 画よう紙
	か かた 書き方	ほう 方こう		かず 数	かくすう 画数
	ゆうがた 夕方	ほう 方がく		かぞ 数える	すう じ 数字

漢字で 書きましょう。(5 点×15 問=75 点)

① おおごえ で うた 歌う。	② せい とも 友だちの えん。	③ まる かみ 紙を める。
④ まる め 目を くする。	⑤ はなし こうちようせんせい 校長先生の を き 聞く。	⑥ わ どう を よ 読む。
⑦ ゆうがた までの じ かん 時間。	⑧ ほう いえ 家の がくへ ある 歩く。	⑨ ひゃくてん テストで を と 取る。
⑩ てんせん に そって き 切る。	⑪ せん ろの てまえ と 止まる。	⑫ きゅうかく で か かん じ 書く 漢字。
⑬ が しろ 白い よう紙。	⑭ かず かい 貝がらの が おお 多い。	⑮ にんずう むらびと 村人の 。

漢字の 読み方を 書きましょう。(3 点×3 問=9 点)

① の しゅじんこう 主人公。	② じゅう 十まで 数える。	③ で やす 休む。
--------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------

こくごの ノートは、学しゅうした ことが わかるように、ていねいに かきましょう。

こえに 出して 読みましょう。(15 点×1 問=15 点)

四月十五日

風のゆうびんやさん

きょうのめあて

出てくる人ぶつはだれか、かんがえよう。

・風のゆうびんやさん

・手がみ

・あげはちよう

・すずめ

・くも

◎子すずめたち

◎すずめのおかあさん

きょうのまとめ

・手がみは、はなしたりうごいたりしないから、人ぶつではない。

まい日 あたらしい
ページをつかいます。

日づけは、
右上に かきます。

あたらしく かんがえた ことは、
しるしをつけて かき足して
おくと よいでしょう。

きょうの まとめには、
きょうの 学しゅうで わかった
だいじな ことや、かんがえた
ことなどを かきます。

きょうの めあてを
はっきりと かきます。

かきなおす ときは、
けしゴムで けさずに、
せんを ひいて おくと、
なにを かきかえたのかが
わかります。

上の 文しょうについて 正しいものに ○を しましょう。(10 点×4 問=40 点)

①	ページは、どのように つかいますか。		
	すきまの ないように つかう	じゆうに つかう	まい日 あたらしい ページを つかう
②	日づけは、どこに かきますか。		
	右上	右下	左上
③	きょうの めあては なんですか。		
	出てくる 人ぶつを かんがえる	読んだ かんそうを かんがえる	しつもんする ことを かんがえる
④	あたらしく かんがえた ことは、どうすれば よいですか。		
	人に しられないように する	しるしを つけて かき足す	右上に かく

上の 文しょうについて、()に あう ことばを かきましょう。(15 点×3 問=45 点)

①	かきなおす ときに、けしゴムで けさずに、せんを ひいて おくのは なぜですか。	
	()が わかるように するため。	
②	「すずめ」に せんを ひいて、なにと なにに かきかえましたか。	
	()と ()	
③	「出てくる 人ぶつ」で、「手がみ」に せんを ひいたのは なぜですか。	
	手がみは、()しないから。	

14	まると 点	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

まる(。)は、文の おわりに つけます。点(、)は、文の 中の きれ目に つけます。

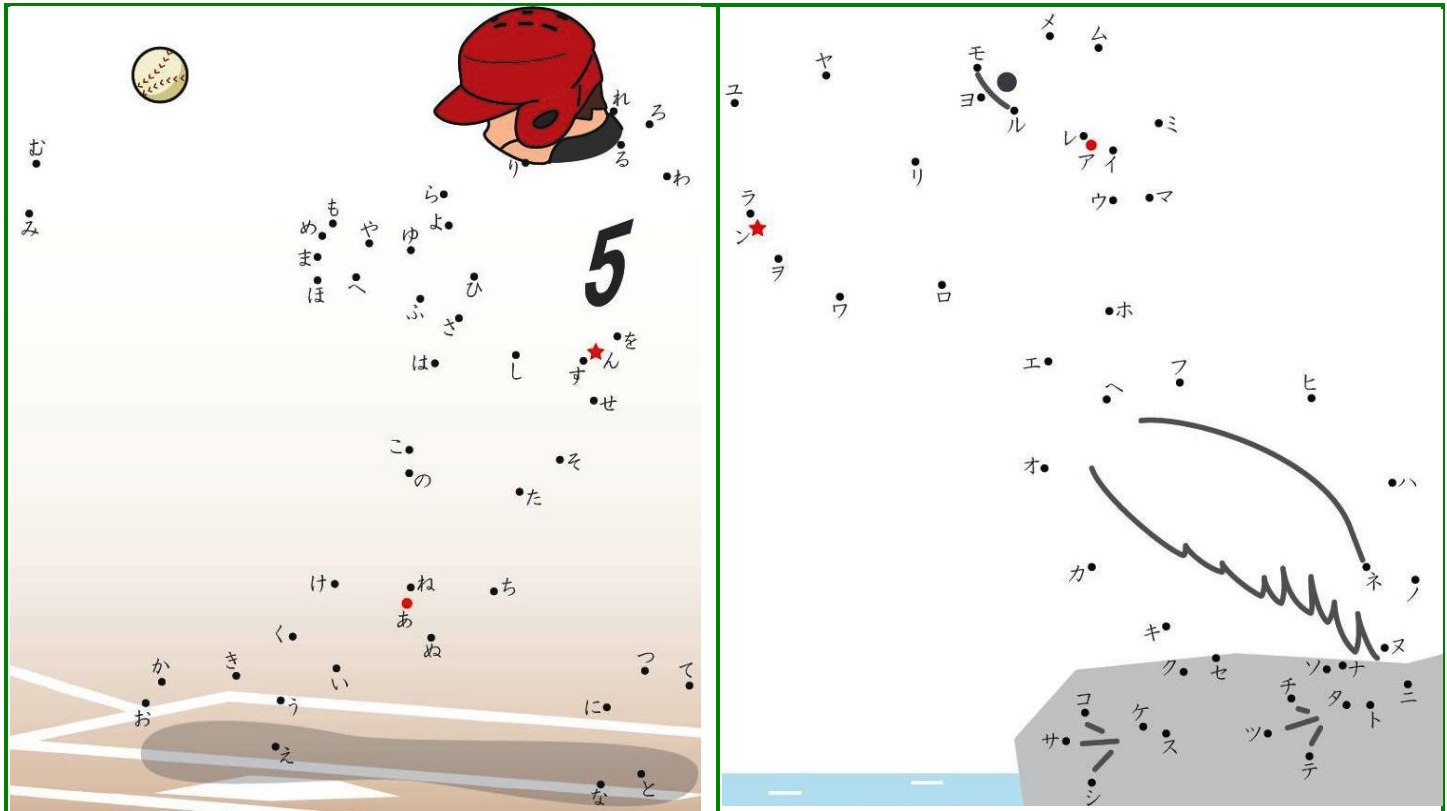
つぎの 文の □に まる(。)か 点(、)を 書きましょう。(5 点×5 問=25 点)

- ① ぼくは□ 山に のぼりました□
- ② わたしは□ 本を 読みました□
- ③ きノウ□ おとうさんと 町へ 行きました□
- ④ はるに になると□ 花が さきます□
- ⑤ 雨が ふったので□ えんそくは ちゅうしです□

つぎの 文が 読みやすくなるように、点(、)を 一つ つけましょう。(5 点×5 問=25 点)

- ① 赤ずきんちゃんは 森に 入りました。
- ② わたしのおかあさんは 音楽の 先生です。
- ③ きノウ いもうとと おり紙を おりました。
- ④ なつ休みに みなみの しまに 行く つもりです。
- ⑤ こうえんへ 行って おにごっこを しました。

あいうえおの じゅんに ひらがなや かたかなを 線で つなぎましょう。(25 点×2 問=50 点)



18	だいじな ことを 聞こう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------------	--------------	-------------	---

話を 聞く ときは、ようすを おもいうかべながら 聞く ことが たいせつです。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

だいじな ことを おとさずに 聞く ためには、つぎの ことに 気を つけましょう。

- ・ なんの ために 話を 聞くのか、考えながら 聞き、だいじな ことを 見つける。
- ・ だいじな ことを、みじかい ことばで メモに 書く。
- ・ 聞いて わからなかった ことは しつもんする。

せつめいに あう 犬を 下から えらんで、きごうで 書きましょう。(8 点×8 問=64 点)

①	からだじゅうに ぐろい 点がある。 耳は たれていて、くびわを して いる。	②	小さくて、からだの いろは 白。 毛は ながくて、耳が 立って いる。
③	小さくて、からだの いろは 白と ぐろ。 毛は ながくて、耳が たれている。	④	大きくて、からだの いろは ぐろと ちゃ。 耳は 立って いて、くびわを して いる。
⑤	小さくて、からだの いろは ちゃ。 毛が とても ながく、耳は たれている。	⑥	大きくて、からだの いろは はいいろ。 毛は みじかくて、足が ながい。
⑦	小さくて、からだの いろは ちゃ。 毛は ふわふわで、耳は 立っている。	⑧	大きくて、からだの いろは ちゃと 白。 目の まわりが ぐろく、くびわを して いる。
ア		イ	
ウ		エ	
オ		カ	
キ		ク	

ねこの 絵を 見て、とくちょうを せつめい しましょう。(13 点×2 問=26 点)

①		
②		

24	かんさつしよう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

くらべる ときに つかう ことば・・・「～よりも大きい」「～くらいの大きさ」「～のような色」

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問＝10 点)

ものごとの ようすを ちゅういして 見る ことを かんさつと いいます。
みのまわりの、 やさいの なえや 花や 木などを かんさつして、「かんさつカード」を 書きましょう。
あとで、 読んだ ときに わかりやすいように、 ようすを くわしく 書きましょう。

① 色、 形、 大きさを 書く。 見た ものの ようすを くわしく 書きます。
② 書き方を くふうする。 にて いる ものや、 数をつか つかって 書きます。
③ ともだちと 読みあう。 ともだちの「かんさつカード」を 読んで、 よい ところを つたえます。

上の 文しょうに ついて、 ()に あう ことばを 書きましょう。(10 点×4 問＝40 点)

①	ものごとの ようすを ちゅういして 見る ことを 何と いいますか。 ()
②	あとで、 読んだ ときに わかりやすいように、 どうすれば よいですか。 ()を くわしく 書く。
③	書き方は、 どのように くふうすると よいですか。 () ものや、 ()をつか つかって 書く。
④	ともだちの「かんさつカード」を 読んで、 何を つたえると よいですか。 ()をつた える。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問＝10 点)

キュウリのかんさつ 5 月 25 日(月) 森川みき
キュウリのなえは、 まえよりも大き 大きくなっていました。
はっぱは、 5 まいありました。
3 まいのはっぱはぎざぎざして いて、こいみどり色 でした。
いちばん大きなはっぱは、 赤ちゃんの手よりも大き 大きくて、さわるとちくちく しました。

上の「かんさつカード」について こたえ きましょう。(10 点×4 問＝40 点)

①	何の「かんさつカード」ですか。
②	はっぱは、 何まい ありましたか。
③	3 まいの はっぱの 形と 色の ようすを 書き きましょう。
④	いちばん 大きな はっぱは、 どのくらい の 大き さいでしたか。

26	かたかなで 書く ことば	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------------	--------------	-------------	---

どのような ことばを かたかなで 書くのか 学しゅうしましょう。

こえに 出して 読みましょう。(4 点×1 問=4 点)

つぎのような ことばは、かたかなで 書きます。

① 外国の 地名や 人の 名まえ…インド、エジプト、モスクワ、ニューヨーク、エジソン、ペートーベン
② 外国から きた ことば…ノート、コップ、ガラス、ブラシ、トマト、バナナ、ボール、ポスト
③ ものの 音や どうぶつの なきごえ…トントン、バシャバシャ、ブーブー、ニャーニャー

かたかなを 見て、もんだいに こたえましょう。(8 点×3 問=24 点)

アメリカ	ドンドン	ブラジル	ワンワン	レモン	ドア
ビヨビヨ	サッカー	ロンドン	テーブル	バイデン	ヒヒーン
①	外国の 地名や 人の 名まえを 四つ 書きましょう。				
②	外国から きた ことばを 四つ 書きましょう。				
③	ものの 音や どうぶつの なきごえを 四つ 書きましょう。				

かたかなで 書く ことばを 四つずつ さがして、かたかなで 書きましょう。(8 点×4 問=32 点)

①	どいつに いった ときに、ぱんに じゃむと ばたあを ぬって たべました。			
②	かなだ しゅっしの とらびすさんが、びあのを ぼろろんと ひきました。			
③	のーとが びりびりに やぶれたとき、まいくさんが てえぶを はって なおしてくれました。			
④	はわいの うみで、ばしゃばしゃ あそんでから、れすとらんで すてえきを たべました。			

かん字の 画数を こたえましょう。(2 点×20 問=40 点)

頭	画	体	画	回	画	角	画	作	画
色	画	同	画	新	画	地	画	切	画
牛	画	会	画	高	画	絵	画	夏	画
何	画	場	画	黄	画	形	画	長	画

29	サツマイモの そだて方	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------------	--------------	-------------	---

せつめいを 読んで、ないようを りかいしましょう。

こえに 出して 読みましょう。(15 点×1 問=15 点)

サツマイモを そだてるには、はじめに、なえを よういします。
 なえは、たねいもから 作ります。
 たねいもは、なえを 作る ために うえる いもの ことです。
 たねいもから 出た くきが 二十から 三十センチメートルほどに のびたら、くきを 切って なえに します。
 なえを うえる 前には、土を たがやして うねを 作って おきます。

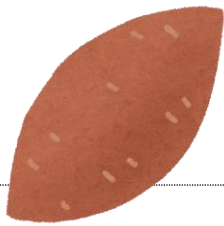
あたたかくなってきた 五月の 中ごろに、なえを うえます。
 なえは、よい ものを えらびましょう。
 なえを うえたら、すぐに たっぷりと 水を やります。
 何日か たつと、なえは いったん しおれて しまいますが、やがて、また 立ち上がって きます。

つゆの ころから 夏に かけて、サツマイモの くきは 長く なります。
 はも ふえて 大きく なります。
 長くなった サツマイモの くきは、つると いいます。
 つるは 地めんを はって、どんどん 広がって いきます。
 この ころ ざっ草も 生えて くるので、いもの えいようを とられないように、草とりを することが 大切です。

つゆが おわり 夏に なると、サツマイモは さらに つるを のばし、たぐさんの はをしげらせます。
 たいようの 光を あびて、はでは えいようが 作られます。
 その えいようと、ねが 土から すい上げた 水や えいようで、いもが 作られて いきます。
 雨が ふらない ときは、ときどき 水やりを します。

うえてから 五か月ほど たって 秋に なると、いよいよ しゅうかくです。





上の 文しょうについて、()に あう ことばを 書きましょう。(15 点×3 問=45 点)

①	くきを 切って なえに するのは いつですか。 ()から 出た ()が 20～30 センチメートルほどに のびた とき。
②	なえを うえる 前には、どんな ことを して おきますか。 土を () うねを 作って おく。
③	つゆが おわり 夏に なると、サツマイモの はは どのように なりますか。 数が ()、大きさは () なる。

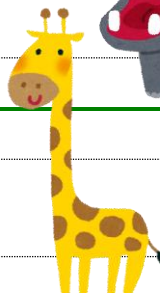
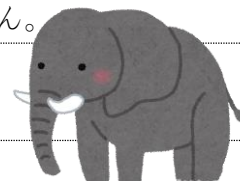
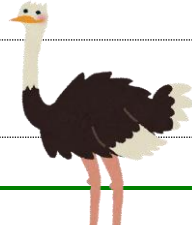
上の 文しょうについて 正しい ものに ○を しましょう。(10 点×4 問=40 点)

①	なえは いつごろ うえますか。 三月の 中ごろ 五月の 中ごろ 七月の 中ごろ
②	なえを うえたら すぐに 何を しますか。 うねを 作る 草とりを する たっぷりと 水を やる
③	長くなった サツマイモの くきを、何と いいますか。 つる うね ざっ草
④	サツマイモの しゅうかくには、なえを うえてから どのくらいの 時間が かかりますか。 三か月 五か月 七か月

30	クイズを 作ろう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------	--------------	-------------	---

どうぶつの ひみつに ついて、クイズを 作りましょう。

文しょうを 読んで「もんだい」を 作り、正しい「こたえ」に ○を しましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	人間の あせは どうめいですが、かばの あせは 赤色です。	青色	黄色	赤色	
②	きりんは 牛の なかまです。だから、牛のような なき声 です。	モー	モー	ワンワン	
③	人間の はは 32 本 あります。人間より 大きい ぞうの 歯は、じつは 4 本しか ありません。	4 本	40 本	400 本	
④	にわとりの たまごは やく 60g ですが、ダチョウの たまごは やく 1500g も あります。	500g	1000g	1500g	
⑤	かめは とても 長生きです。200 さいまで 生きた かめも いるそうです。	50 さい	100 さい	200 さい	

正しい かん字に なおしましょう。(5 点 × 5 問 = 25 点)

さいしよに、^{たい}<u>休</u>いくが ありました。 つぎに、^{すう}<u>算教</u>を べんきょうしました。 それから、^ず<u>国</u>こうの ^{かん}<u>時間</u>に 絵を かきました。 ^{まる}<u>九</u>い ボールを 上手に かけて よかったです。					
①	休	②	教		
③	国	④	聞		
⑤	九				

ことばと いみを 線で おすびましょう。(5 点 × 5 問 = 25 点)

① つぶやく	・	・	おそろしさや さむさで、からだが ふるえること。
② あとずさり	・	・	前を おいた まま、うしろに 下がる こと。
③ みぶるい	・	・	小さな 声で ひとりごとを 言う。
④ ちっとも	・	・	ふくらんで いた ものが 小さくなる。
⑤ しぼむ	・	・	すこしも。まったく

37	はんたいの ことば	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-----------	--------------	-------------	---

はんたいの いみを あらわす ことばを おぼえましょう。

声に 出して 読みましょう。(8 点×1 問=8 点)

はんたいの いみを あらわす ことばには、つぎの ような ものが あります。

大きい⇄小さい 右⇄左 前⇄後ろ 強い⇄弱い 入る⇄出る

はんたいの いみを あらわす ことばが 一つでは ないものも あります。

高い⇄ひくい 高い⇄やすい

はんたいの いみを あらわす ことばが、組み合わさって 一つの ことばに なって いる ものも あります。

強弱(きょうじゃく) 売買(ばいばい) 左右(さゆう) 前後(ぜんご)

はんたいの いみの ことばを 書きましょう。(3 点×12 問=36 点)

①	大きい	②	あかるい	③	近い
④	強い	⑤	ふるい	⑥	ふとい
⑦	せまい	⑧	おそい	⑨	みじかい
⑩	買う	⑪	上がる	⑫	入る

はんたいの いみの ことばを 組み合わせた かん字を 書きましょう。(3 点×12 問=36 点)

①	じょうげ て手を に うご 動かす。	②	さゆう を よく み 見る。	③	だいしょう いし 石の を くらべる。
④	なんぼく に なが しま 長い 島。	⑤	きょうじゃく うご 動きに を つける。	⑥	ぜんご の ひと はな 人と 話す。
⑦	ばいばい しょうひん 商品の を する。	⑧	てあし が なが 長い。	⑨	だんじょう の にんずう 人数。
⑩	ではい ひと 人の りが おお 多い。	⑪	てんち が ひっくりかえる。	⑫	たしょう の ミスは ゆるす。

正しい かん字に なおしましょう。(4 点×5 問=20 点)

今日は とても さむくて 小し ゆきが ふりました。
 子どもたちの 語す 声が したので 見て みると、
 近くの 字校で 千人くらいが あそんで いました。



①	小	②	語	③	見	④	字	⑤	千
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

46	にた いみの ことば	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	------------	--------------	-------------	---

にた いみの ことばを おぼえましょう。

声に 出して 読みましょう。(4 点×1 問＝4 点)

「どうろ」と「みち」は にた いみの ことばです。

「うつくしい」と「きれい」も にた いみの ことばです。

にた いみの ことばを さがして みましょう。

にた いみの ことばを 下から えらんで 書きましょう。(3 点×12 問＝36 点)

①	おわり	②	おもしろい	③	しんぱい	④	つまらない
⑤	うけとる	⑥	わたす	⑦	いそぐ	⑧	わらう
⑨	とじる	⑩	見る	⑪	はらを立てる	⑫	すわる
ふあん		しめる		あげる		あわてる	
ほほえむ		もらう		ゆかい		ながめる	

53	しゅ語と じゅつ語	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-----------	--------------	-------------	---

主語とは「～は」「～が」にあたることばです。じゅつ語とは「～します」「～だ」にあたることばです。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

文の中の、「何が・何は」や「だれが・だれは」にあたることばをしゅ語と いいます。
また、「どうする」「どんなだ」にあたることばをじゅつ語と いいます。
文の中で、しゅ語とじゅつ語はたいせつなはたらきをしています。
文を読んだり書いたりするときは、しゅ語とじゅつ語に気を付けましょう。

上の文しゅ語について こたえましょう。(15 点×2 問=30 点)

①	しゅ語とは、どんなことばですか。
②	じゅつ語とは、どんなことばですか。

しゅ語にあたることばに ○を しましょう。(5 点×6 問=30 点)

①	車が どうろを 通る。	車が	どうろを	通る
②	夕日が 山に しずむ。	夕日が	山に	しずむ
③	子ねこが ミルクを のんだ。	子ねこが	ミルクを	のんだ
④	妹が へやで 歌を 歌う。	妹が	へやで	歌う
⑤	海で くじらが およぐ。	海で	くじらが	およぐ
⑥	きのう、ぼくは ないた。	きのう	ぼくは	ないた

じゅつ語にあたることばに ○を しましょう。(5 点×6 問=30 点)

①	先生が 名前を よぶ。	先生が	名前を	よぶ
②	わたしは 学校へ 行った。	わたしは	学校へ	行った
③	母は、いつも 元気だ。	母は	いつも	元気だ
④	きのう、花が さいた。	きのう	花が	さいた
⑤	弟は まだ 小さい。	弟は	まだ	小さい
⑥	月が とても うつくしい。	月が	とても	うつくしい

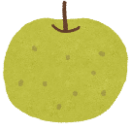
59	同じ ところ ちがう ところ	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------------	--------------	-------------	---

二つの ものを くらべて、同じ ところと ちがう ところを 文しょうに 書きましょう。

声に 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

二つの ものを くらべる ときには、どんな ところを くらべるか きめてから、くらべましょう。
二つの ものを くらべて よく 考え、分かった ことを ひょうに 書きましょう。
ひょうを 見ながら、同じ ところと ちがう ところを たしかめましょう。
二つの ものを くらべて 分かった ことを せい理して、文しょうに 書きましょう。

ひょうを 見て、()に 合う ことばを 書きましょう。(10 点×3 問=30 点)

りんご	色	赤色	なし	色	うすい みどり色
	形	丸い		形	丸い
	大きさ	なしと 同じ		大きさ	りんごと 同じ
	食べ方	かわを おいて 食べる		食べ方	かわを おいて 食べる

① 二つの ものを くらべて、同じ ところは 何ですか。
()と()と()

② 二つの ものを くらべて、ちがう ところは 何ですか。
()

③ 二つの ものを くらべて 分かった ことを せい理して、文しょうに 書きましょう。
ぼくは、りんごと ()を くらべました。同じ ところは、() あります。
どちらも 丸い 形です。()は 同じくらいです。どちらも かわを おいて、食べます。
ちがう ところは、()です。りんごは ()色で、なしは うすい みどり色です。

()に 合う ことばに ○を しましょう。(10 点×4 問=40 点)

①	こまかい 雪が () ふって くる。	ぱちぱち	ちらちら	びしびし
②	いばって いすに ()と すわる。	どっかり	ぽつぽつ	ゆらゆら
③	つかれて、さか道を () 歩く。	すたすた	どすどす	とぼとぼ
④	つめたい ジュースを ()と のむ。	ぺろり	ごくり	ひやり

ことばを つかって、れい文を 作りましょう。(10 点×2 問=20 点)

① 「もし ○○なら、…しう。」という 文を 考えて 書きましょう。
② 「○○は、けっして…ません。」という 文を 考えて 書きましょう。

64	おくりがな	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

かん字には、いろいろな 読み方があります。「出る」の「る」、「出す」の「す」などをおくりがなと いいます。

おくりがなが 正しい 方に ○を しましょう。(3 点×16 問=48 点)

①	は 生える	はえ 生る	②	う 生まれる	うま 生れる
③	あ 明かるい	あか 明るい	④	あき 明らか	あきら 明か
⑤	お 下りる	おり 下る	⑥	さ 下がる	さが 下る
⑦	の 上ぼる	のぼ 上る	⑧	あ 上がる	あが 上る
⑨	かん 考がえる	かんが 考える	⑩	あた 新らしい	あた 新しい
⑪	おし 教える	おしえ 教る	⑫	は 入いる	はい 入る
⑬	と 通おる	とお 通る	⑭	すく 少ない	すくな 少い
⑮	つ 作る	つく 作る	⑯	たの 楽しい	たのし 楽しい

声に 出して 読みましょう。(12 点×1 問=12 点)

あいうえ おにぎり ペろっと たべて かきくけ ころっけ あつあつ たべて
さしすせ そうめん するする たべて たちつて とんかつ おしゃむしゃ たべた。
なにぬね のりまき ぱくっと たべて はひふへ ほかまん ふうふう たべて
まみむめ もなか もぐもぐ たべた。
やいゆえ ようかん まるごと かじり らりるれ ろっぱい ごはんを たべて
わいうえ おもちも んと たべた。



上のような ことばあそびの 文しょうを 作るのに、()に 合う ことばを えらびましょう。(4 点×10 問=40 点)

①	あいうえ		②	かきくけ	
③	さしすせ		④	たちつて	
⑤	なにぬね		⑥	はひふへ	
⑦	まみむめ		⑧	やいゆえ	
⑨	らりるれ		⑩	わいうえ	

	おりがみ		のこぎり		もっきん		とけい		ろうそく
	そうじ		おしぼり		ほうちょう		こたつ		ようふく

79	二年の かん字テスト(1)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------------	--------------	-------------	---

二年で おぼえた 160 字の かん字を テストしましょう。

かん字で 書きましょう。(3 点×30 問=90 点)

①	にほんかい きたかぜ □ の □。	②	てがみ か □ を □ く。	③	はね ひか □ が □ る。
④	げんき おんどく □ に □ する。	⑤	おとうと にっき □ の □。	⑥	あと し □ から □ る。
⑦	のほら はし □ を □ る	⑧	くろ てんせん □ い □。	⑨	なんかく かぞ □ か □ える。
⑩	いちまんえん おお □ □ い。	⑪	たの せいかつ □ しい □。	⑫	あたら とち □ しい □。
⑬	いけ さかな □ の □。	⑭	すこ は □ し □ れる。	⑮	けいと まる □ を □ める。
⑯	しんゆう かえ □ と □ る。	⑰	ふぼ き □ に □ く。	⑱	ふる てら □ い □。
⑲	がいこくご はな □ を □ す。	⑳	えほん か □ を □ う。	㉑	しかけい いえ □ の □。
㉒	さんすう きょうかしょ □ の □。	㉓	どうじょう まえ □ の □。	㉔	いま い □ から □ う。
㉕	ひるやす く □ みに □ る。	㉖	なんかい かんが □ も □ える。	㉗	くび なが □ が □ い。
㉘	ずがこうさく ひ □ の □。	㉙	こころ おも □ で □ う。	㉚	しろぐみ とお □ が □ る。

かん字の よみかたを 書きましょう。(2 点×5 問=10 点)

れ い	こかげ やすむ 木かげで 休む。	①	森林の 地めん。	②	花だんの 外がわ。
③	新入生の 名字。	④	新聞の 文字。	⑤	今年の 元日。

80	二年の かん字テスト(2)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
二年で おぼえた 160 字の かん字を テストしましょう。				

かん字で 書きましょう。(3 点×30 問=90 点)

① きいろ がよし □ の □。	② むぎちゃ ばいてん □ の □。	③ たか うたごえ □ い □。
④ ほそ しまい □ い □。	⑤ とり な □ が □。	⑥ と なお □ を □ す。
⑦ どうきょう とお □ □	⑧ ぎゅうにく た □ を □ べる。	⑨ じぶん ある □ で □。
⑩ しゃちょう あ □ に □ う。	⑪ よる ほしぞら □ の □。	⑫ ちか こうえん □ くの □。
⑬ ゆみや てんさい □ の □。	⑭ いっしゅうかん こうはん □ の □。	⑮ せんたい どだい □ の □。
⑯ こめ いちば □ の □。	⑰ あたまかず あ □ を □ わせる。	⑱ ひろ しつない □ い □。
⑲ まいにち しょうご □ の □。	⑳ うま ひ □ を □。	㉑ あに とけい □ の □。
㉒ きしゃ と □ が □ まる。	㉓ ふと かたな □ い □。	㉔ おな こた □ じ □ え。
㉕ かお あか □ が □ るい。	㉖ でんち こう □ を □ かんする。	㉗ やまざと たにま □ の □。
㉘ がんせき きょうじゃく □ の □。	㉙ きんようび どうばん □ の □。	㉚ どうざいなんぼく ゆき □ の □。

かん字の よみかたを 書きましょう。(2 点×5 問=10 点)

れ じょうず く い 上手に 食う。	① 正門の せい理。	② 来年の 正月。
③ 図書室の 風船。	④ 兄弟の 一生。	⑤ 春夏秋冬の 朝。

2	二年の かん字①	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	----------	--------------	-------------	---

かん字は ていねいに 書きましょう。

かん字を ていねいに なぞりましょう。(2 点×8 問=16 点)

	とも 友だち ゆう 友じょう	ゆうじん 友人 しんゆう 親友		い 行く おこな 行う	ほこう 歩行 いちぎょうめ 一行目
	か 書く か かた 書き方	しょうか きょうか書 しよもつ 書物		げんき 元気 がんじつ 元日	あしもと 足元 てもと 手元
	よ 読む よ かた 読み方	おんどく 音読 どくしょ 読書		かぜ 風 そよ風	ふう 風せん ふう 風りん
	かみ 紙 て がみ 手紙	がみ おり紙 し がよう紙		い 言う ひとり言	げん はつ言 ごん でん言

漢字で 書きましょう。(5 点×15 問=75 点)

①	とも 友 だちと はな 話す。	②	ゆうじん 友人 との じかん 時間。	③	か かんじ 漢字を 書 く。
④	どくしょ まいあさ 毎朝、 読書 をする。	⑤	よ さくぶん 作文を 読 む。	⑥	てがみ かあ お母さんからの 手紙 。
⑦	し がよう 紙 に えを かく。	⑧	い しんりん 森林に 行 く。	⑨	いちぎょうめ ものがたり 物語の 一行目 。
⑩	げんき 元気 な こども 子供たち。	⑪	あしもと 足元 を よく みる。	⑫	かぜ きょう 今日 風 が つよ 強い。
⑬	にほんふう 日本風 の いえ 家。	⑭	い せんせい 先生に はっきりと 言 う。	⑮	ごん でんわ 電話で でん 言 を たのむ。

漢字の 読み方を 書きましょう。(3 点×3 問=9 点)

①	おこなわれる しき 式が 行 われる。	②	がんじつ 元日 の ばんぐみ テレビ番組。	③	はつげん きょうしつ 教室で はつ言 する。
---	-------------------------------	---	---------------------------------	---	----------------------------------

4	二年の かん字②	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
に っ て い る かん字…田、男、町、画、番				

漢字を ていねいに なぞりましょう。(2 点×8 問=16 点)

	こえ 声	うた ごえ 歌声		てん 点	ひゃくてん 百点
	おお ごえ 大声	せい 声えん		てん 点めつ	せん てん 千点
	まる 丸	まる 丸まる		せん 線	ちやくせん ちよく線
	まる 丸い	まる 丸める		てん せん 点線	せん 線ろ
	はなし 話	は な 話す		かく 画	が 画びょう
	ばなし むかし話	わ どう話		じ かく 字画	が し 画よう紙
	か かた 書き方	ほう 方こう		かず 数	かくすう 画数
	ゆう が た 夕方	ほう 方がく		か ぞ 数える	すう じ 数字

漢字で 書きましょう。(5 点×15 問=75 点)

① おおごえ 大声 で うた 歌う。	② せい とも 友だちの 声 えん。	③ まる かみ 紙を 丸 める。
④ まる め 目を 丸 くする。	⑤ はなし こうちようせんせい 校長先生の 話 を き 聞く。	⑥ わ どう 話 を よ 読む。
⑦ ゆうがた 夕方 までの じ かん 時間。	⑧ ほう いえ 家の 方 がくへ ある 歩く。	⑨ ひゃくてん テストで 百点 を と 取る。
⑩ てんせん 点線 に そって き 切る。	⑪ せん 線 ろの てまえ と 止まる。	⑫ きゅうかく 九画 で か かんじ 書く 漢字。
⑬ が しろ 白い 画 よう紙。	⑭ かず かい 貝がらの 数 が おお 多い。	⑮ にんずう むらびと 村人の 人数 。

漢字の 読み方を 書きましょう。(3 点×3 問=9 点)

① おかしばなし むかし話 の しゅじんこう 主人公。	② かぞえる じゅう 十まで 数える 。	③ こかげ 木かげ で やす 休む。
---------------------------------------	--------------------------------	------------------------------

こくごの ノートは、学しゅうした ことが わかるように、ていねいに かきましょう。

こえに 出して 読みましょう。(15 点 × 1 問 = 15 点)

四月十五日

風のゆうびんやさん

きょうのめあて

出てくる人ぶつはだれか、かんがえよう。

・風のゆうびんやさん

・手がみ

・あげはちよう

・すずめ

・くも

◎子すずめたち

◎すずめのおかあさん

きょうのまとめ

・手がみは、はなしたりうごいたりしないから、人ぶつではない。

あたらしく かんがえた ことは、しるしをつけて かき足しておくと よいでしょう。

きょうの まとめには、きょうの 学しゅうで わかった だいじな ことや、かんがえた ことなどを かきます。

きょうの めあてを はっきりと かきます。

かきなおす ときは、けしゴムで けさずに、せんを ひいて おくと、なにを かきかえたのかが わかります。

まい日 あたらしい ページを つかいます。

日づけは、右上に かきます。

上の 文しょうについて 正しい ものに ○を しましょう。(10 点 × 4 問 = 40 点)

①	ページは、どのように つかいますか。	すきまの ないように つかう	じゆうに つかう	まい日 あたらしい ページを つかう
②	日づけは、どこに かきますか。	右上	右下	左上
③	きょうの めあては なんですか。	出てくる 人ぶつを かんがえる	読んだ かんそうを かんがえる	しつもんする ことを かんがえる
④	あたらしく かんがえた ことは、どうすれば よいですか。	人に しられないように する	しるしを つけて かき足す	右上に かく

上の 文しょうについて、()に あう ことばを かきましょう。(15 点 × 3 問 = 45 点)

①	かきなおす ときに、けしゴムで けさずに、せんを ひいて おくのは なぜですか。	(なにを かきかえたのか) が わかるように するため。
②	「すずめ」に せんを ひいて、なにと なにに かきかえましたか。	(子すずめたち) と (すずめのおかあさん)
③	「出てくる 人ぶつ」で、「手がみ」に せんを ひいたのは なぜですか。	手がみは、(はなしたり うごいたり) しないから。

14	まると 点	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

まる(。)は、文の おわりに つけます。点(、)は、文の 中の きれ目に つけます。

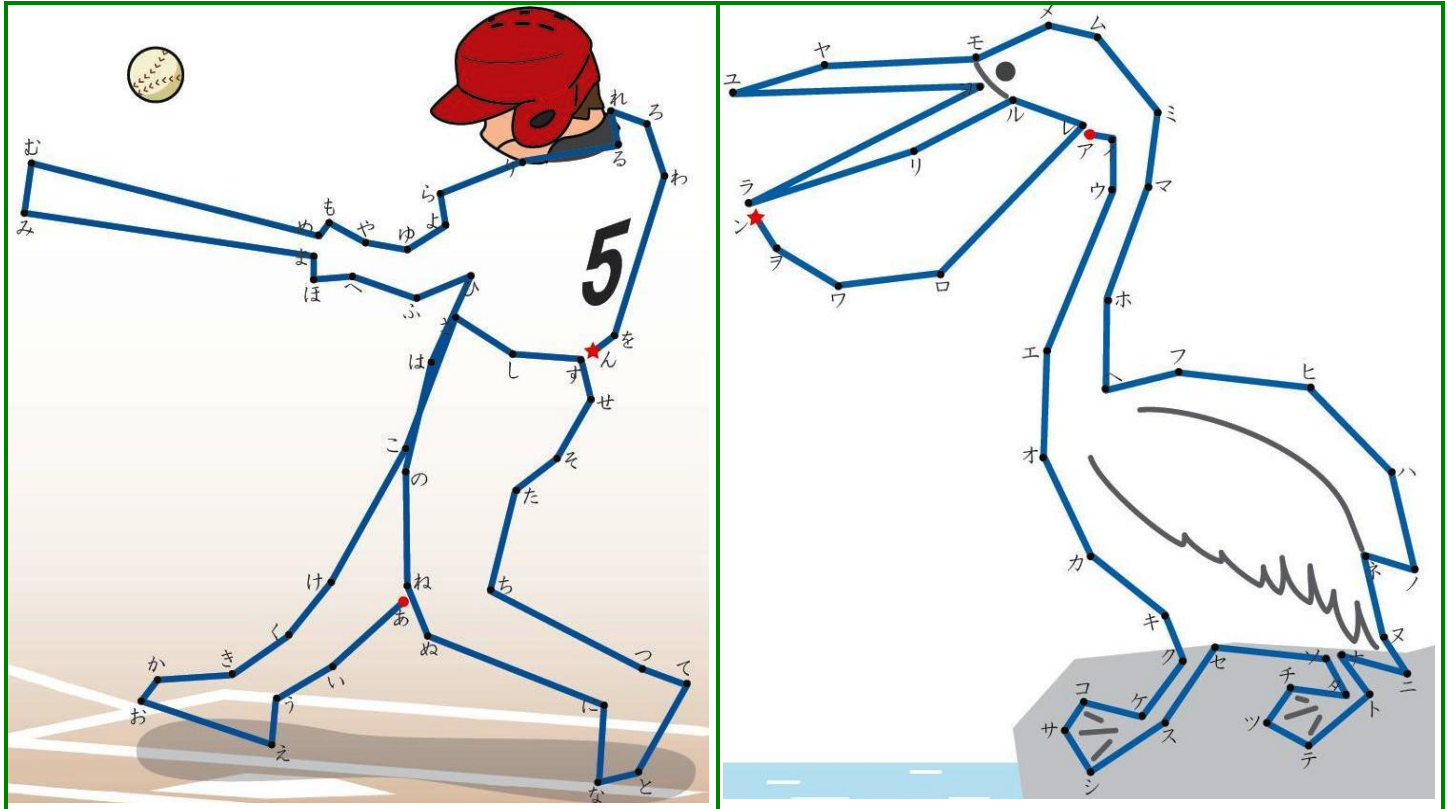
つぎの 文の □に まる(。)か 点(、)を 書きましょう。(5 点×5 問=25 点)

- ① ぼくは、□ 山に のぼりました。□
- ② わたしは、□ 本を 読みました。□
- ③ きのう、□ おとうさんと 町へ 行きました。□
- ④ はるに になると、□ 花が さきます。□
- ⑤ 雨が ふったので、□ えんそくは ちゅうしです。□

つぎの 文が 読みやすくなるように、点(、)を 一つ つけましょう。(5 点×5 問=25 点)

- ① 赤ずきんちゃんは、森に 入りました。
- ② わたしのおかあさんは、音楽の 先生です。
- ③ きのう、いもうとと おり紙を おりました。
- ④ なつ休みに、みなみの しまに 行く つもりです。
- ⑤ こうえんへ 行って、おにごっこを しました。

あいうえおの じゅんに ひらがなや かたかなを 線で つなぎましょう。(25 点×2 問=50 点)



18	だいじな ことを 聞こう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------------	--------------	-------------	---

話を 聞く ときは、ようすを おもいかべながら 聞く ことが たいせつです。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

だいじな ことを おとさずに 聞く ためには、つぎの ことに 気を つけましょう。

- ・ なんの ために 話を 聞くのか、考えながら 聞き、だいじな ことを 見つける。
- ・ だいじな ことを、みじかい ことばで メモに 書く。
- ・ 聞いて わからなかった ことは しつもんする。

せつめいに あう 犬を 下から えらんで、きごうで 書きましょう。(8 点×8 問=64 点)

①	からだじゅうに ぐろい 点がある。 耳は たれていて、くびわをして いる。	カ	②	小さくて、からだの いろは 白。 毛は ながくて、耳が 立っている。	ウ
③	小さくて、からだの いろは 白と ぐろ。 毛は ながくて、耳が たれている。	イ	④	大きくて、からだの いろは ぐろと ちゃ。 耳は 立って いて、くびわをして いる。	ク
⑤	小さくて、からだの いろは ちゃ。 毛が とても ながく、耳は たれている。	ア	⑥	大きくて、からだの いろは はいいろ。 毛は みじかくて、足が ながい。	オ
⑦	小さくて、からだの いろは ちゃ。 毛は ふわふわで、耳は 立っている。	エ	⑧	大きくて、からだの いろは ちゃと 白。 目の まわりが ぐろく、くびわをして いる。	キ
ア		イ		ウ	
オ		カ		キ	
				ク	

ねこの 絵を 見て、とくちょうを せつめい しましょう。(13 点×2 問=26 点)

①		(れい) 小さくて、からだのいろは はいいろ に くまの しまもよう。口の まわりだけ 白く、耳は 立って いる。
②		(れい) 大きくて ひげがある。からだは 白 で、かおと 足と しっぽが ちゃいろ。 耳は 小さくて 立って いる。

24	かんさつしよう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

くらべる ときに つかう ことば・・・「～よりも大きい」「～くらいの大きさ」「～のような色」

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問＝10 点)

ものごとの ようすを ちゅういして 見る ことを かんさつと いいます。

みのまわりの、 やさいの なえや 花や 木などを かんさつして、「かんさつカード」を 書きましょう。

あとで、 読んだ ときに わかりやすいように、 ようすを くわしく 書きましょう。

- ① 色、形、大きさを 書く。見た ものの ようすを くわしく 書きます。
- ② 書き方を くふうする。 にて いる ものや、 数をつかって 書きます。
- ③ ともだちと 読みあう。ともだちの「かんさつカード」を 読んで、 よい ところをつたえます。

上の 文しょうについて、()に あう ことばを 書きましょう。(10 点×4 問＝40 点)

- ① ものごとの ようすを ちゅういして 見る ことを 何と いいますか。

(かんさつ)

- ② あとで、 読んだ ときに わかりやすいように、 どうすれば よいですか。

(ようす)を くわしく 書く。

- ③ 書き方は、どのように くふうすると よいですか。

(にて いる) ものや、 (数)をつかって 書く。

- ④ ともだちの「かんさつカード」を 読んで、 何を つたえると よいですか。

(よい ところ)をつたえる。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問＝10 点)

キュウリのかんさつ 5 月 25 日(月) 森川みき

キュウリのなえは、 まえよりも大きくなっていました。

はっぱは、5 まいありました。

3 まいのはっぱはぎざぎざしていて、こい みどり色でした。

いちばん大きなはっぱは、赤ちゃんの手よりも大きくて、さわるとちくちくしました。

上の「かんさつカード」について こたえましょう。(10 点×4 問＝40 点)

- ① 何の「かんさつカード」ですか。

キュウリ

- ② はっぱは、 何まい ありましたか。

5 まい

- ③ 3 まいのはっぱの 形と 色の ようすを 書きましょう。

ぎざぎざ していて、 こい みどり色。

- ④ いちばん 大きな はっぱは、 どのくらいの 大きさでしたか。

赤ちゃんの 手よりも 大きい。

26	かたかなで 書く ことば	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------------	--------------	-------------	---

どのような ことばを かたかなで 書くのか 学しゅうしましょう。

こえに 出して 読みましょう。(4 点×1 問=4 点)

つぎのような ことばは、かたかなで 書きます。

① 外国の 地名や 人の 名まえ…インド、エジプト、モスクワ、ニューヨーク、エジソン、ペートーベン
② 外国から きた ことば…ノート、コップ、ガラス、ブラシ、トマト、バナナ、ボール、ポスト
③ ものの 音や どうぶつの なきごえ…トントン、バシャバシャ、ブーブー、ニャーニャー

かたかなを 見て、もんだいに こたえましょう。(8 点×3 問=24 点)

アメリカ	ドンドン	ブラジル	ワンワン	レモン	ドア
ピョピョ	サッカー	ロンドン	テーブル	バイデン	ヒヒーン
①	外国の 地名や 人の 名まえを 四つ 書きましょう。				
	アメリカ	ブラジル	ロンドン	バイデン	
②	外国から きた ことばを 四つ 書きましょう。				
	レモン	ドア	サッカー	テーブル	
③	ものの 音や どうぶつの なきごえを 四つ 書きましょう。				
	ドンドン	ワンワン	ピョピョ	ヒヒーン	

かたかなで 書く ことばを 四つずつ さがして、かたかなで 書きましょう。(8 点×4 問=32 点)

①	どいつに いった ときに、ぱんに じゃむと ばたあを めって たべました。			
	ドイツ	パン	ジャム	バター
②	かなだ しゅっしの とらびすさんが、びあのを ぼろろんと ひきました。			
	カナダ	トラビス	ピアノ	ポロロン
③	のーとが びりびりに やぶれたとき、まいくさんが てえぶを はって なおしてくれました。			
	ノート	ビリビリ	マイク	テープ
④	はわいの うみで、ばしゃばしゃ あそんでから、れすとらんで すてえきを たべました。			
	ハワイ	バシャバシャ	レストラン	ステーキ

かん字の 画数を こたえましょう。(2 点×20 問=40 点)

頭	16 画	体	7 画	回	6 画	角	7 画	作	7 画
色	6 画	同	6 画	新	13 画	地	6 画	切	4 画
牛	4 画	会	6 画	高	10 画	絵	12 画	夏	10 画
何	7 画	場	12 画	黄	11 画	形	7 画	長	8 画

29	サツマイモの そだて方	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------------	--------------	-------------	---

せつめいを 読んで、ないようを りかいしましょう。

ここに 出して 読みましょう。(15 点×1 問=15 点)

サツマイモを そだてるには、はじめに、なえを ようします。

なえは、たねいもから 作ります。

たねいもは、なえを 作る ために うえる いもの ことです。

たねいもから 出た くきが 二十から 三十センチメートルほどに のびたら、くきを 切って なえに します。

なえを うえる 前には、土を たがやして うねを 作って おきます。

あたたかく なって きた 五月の 中ごろに、なえを うえます。

なえは、よい ものを えらびましょう。

なえを うえたら、すぐに たっぷりと 水を やります。

何日か たつと、なえは いったん しおれて しまいますが、やがて、また 立ち上がって きます。

つゆの ころから 夏に かけて、サツマイモの くきは 長く なります。

はも ふえて 大きく なります。

長く なった サツマイモの くきは、つると いいます。

つるは 地めんを はって、どんどん 広がって いきます。

この ころ ざっ草も 生えて くるので、いもの えいようを とられないように、草とりを する ことが 大切です。

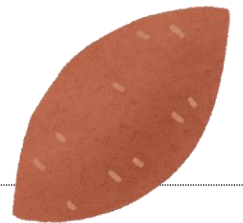
つゆが おわり 夏に なると、サツマイモは さらに つるを のばし、たぐさんの はをしげらせます。

たいようの 光を あびて、はでは えいようが 作られます。

その えいようと、ねが 土から すい上げた 水や えいようで、いもが 作られて いきます。

雨が ふらない ときは、ときどき 水やりを します。

うえてから 五か月ほど たって 秋に なると、いよいよ しゅうかくです。



上の 文しょうについて、()に あう ことばを 書きましょう。(15 点×3 問=45 点)

① くきを 切って なえに するのは いつですか。

(たねいも)から 出た (くき)が 20～30 センチメートルほどに のびた とき。

② なえを うえる 前には、どんな ことを して おきますか。

土を (たがやして) うねを 作って おく。

③ つゆが おわり 夏に なると、サツマイモの はは どのように なりますか。

数が (ふえて)、大きさは (大きく) なる。

上の 文しょうについて 正しい ものに ○を しましょう。(10 点×4 問=40 点)

① なえは いつごろ うえますか。

三月の 中ごろ

五月の 中ごろ

七月の 中ごろ

② なえを うえたら すぐに 何を しますか。

うねを 作る

草とりを する

たっぷりと 水を やる

③ 長く なった サツマイモの くきを、何と いいますか。

つる

うね

ざっ草

④ サツマイモの しゅうかくには、なえを うえてから どのくらいの 時間が かかりますか。

三か月

五か月

七か月

30	クイズを 作ろう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------	--------------	-------------	---

どうぶつの ひみつに ついて、クイズを 作りましょう。

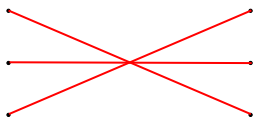
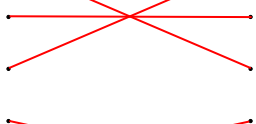
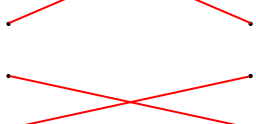
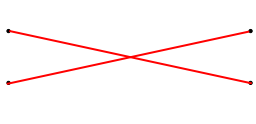
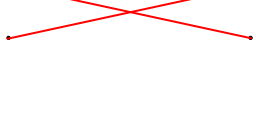
文しょうを 読んで「もんだい」を作り、正しい「こたえ」に ○を しましょう。(10 点×5 問=50 点)

①	人間の あせは どうめいですが、かばの あせは 赤色です。			
	かばの あせは 何色ですか。			
	青色	黄色	赤色	
②	きりんは 牛の なかまです。だから、牛のような なき声 です。			
	きりんは どのように なきますか。			
	メー	モー	ワンワン	
③	人間の はは 32 本 あります。人間より 大きい ぞうの 歯は、じつは 4 本しか ありません。			
	ぞうの はは 何本 ありますか。			
	4 本	40 本	400 本	
④	にわとりの たまごは やく 60g ですが、ダチョウの たまごは やく 1500g も あります。			
	ダチョウの たまごは やく 何 g ですか。			
	500g	1000g	500g	
⑤	かめは とても 長生きです。200 さいまで 生きた かめも いるそうです。			
	かめは 長くて 何さいまで 生きますか。			
	50 さい	100 さい	200 さい	

正しい かん字に なおしましょう。(5 点×5 問=25 点)

さいしよに、 ^{たい} 休いくが ありました。				
つぎに、 ^{すう} 算教を べんきょうしました。				
それから、 ^ず 国 ^{かん} こうの 時聞に 絵を かきました。				
^{まる} 九い ボールを 上手に かけて よかったです。				
① 休 体	② 教 数	③ 国 囧	④ 聞 間	⑤ 九 丸

ことばと いみを 線で おすびましょう。(5 点×5 問=25 点)

① つぶやく		おそろしさや さむさで、からだが ふるえること。
② あとずさり		前を おいた まま、うしろに 下がる こと。
③ みぶるい		小さな 声で ひとりごとを 言う。
④ ちっとも		ふくらんで いた ものが 小さくなる。
⑤ しぼむ		すこしも。まったく

37	はんたいの ことば	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-----------	--------------	-------------	---

はんたいの いみを あらわす ことばを おぼえましょう。

声に 出して 読みましょう。(8 点×1 問=8 点)

はんたいの いみを あらわす ことばには、つぎの ような ものが あります。 大きい⇄小さい 右⇄左 前⇄後ろ 強い⇄弱い 入る⇄出る
はんたいの いみを あらわす ことばが 一つでは ないものも あります。 高い⇄ひくい 高い⇄やすい
はんたいの いみを あらわす ことばが、組 み合 わさ っ て 一つ の ことば に な っ て い る も の も あり ます。 強弱(きょうじゃく) 売買(ばいばい) 左右(さゆう) 前後(ぜんご)

はんたいの いみの ことばを 書きましょう。(3 点×12 問=36 点)

① 大きい 小さい	② あかるい くらい	③ 近い 遠い
④ 強い 弱い	⑤ ふるい 新しい	⑥ ふとい ほそい
⑦ せまい 広い	⑧ おそい はやい	⑨ みじかい 長い
⑩ 買う 売る	⑪ 上がる 下がる	⑫ 入る 出る

はんたいの いみの ことばを 組 み合 わ せ た か ん 字 を 書 き ま し ょ う。(3 点×12 問=36 点)

① じょうげ て 手を 上下 に うご 動かす。	② さゆう 左右 を よく み 見る。	③ だいしょう いし 石の 大小 を くら 比べる。
④ なんぼく 南北 に なが ながい しま 島。	⑤ きょうじゃく うご 動きに 強弱 を つける。	⑥ ぜんご 前後 の ひと ひと はな はな 話す。
⑦ ばいばい しょうひん 商品の 売買 を する。	⑧ てあし 手足 が なが ながい。	⑨ だんじょ 男女 の にんずう 人数。
⑩ ではい ひと 人の 出入 りが おお おお 多い。	⑪ てんち 天地 が ひっく りか へ える。	⑫ たしょう 多少 の ミス は ゆる す。

正しい か ん 字 に な お し ま し ょ う。(4 点×5 問=20 点)

今日は とても さむくて 小し ゆきが ふりました。

子どもたちの 語す 声が したので 見て みると、

近くの 字校で 千人くらいが あそんで いました。



①	小	少	②	語	話	③	貝	見	④	字	学	⑤	千	十
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

にた いみの ことばを おぼえましょう。

声に 出して 読みましょう。(4 点×1 問=4 点)

「どうろ」と「みち」は にた いみの ことばです。

「うつくしい」と「きれい」も にた いみの ことばです。

にた いみの ことばを さがして みましょう。

にた いみの ことばを 下から えらんで 書きましょう。(3 点×12 問=36 点)

①	おわり	②	おもしろい	③	しんぱい	④	つまらない
	おしまい		ゆかい		ふあん		たいくつ
⑤	うけとる	⑥	わたす	⑦	いそぐ	⑧	わらう
	もらう		あげる		あわてる		ほほえむ
⑨	とじる	⑩	見る	⑪	はらを立てる	⑫	すわる
	しめる		ながめる		おこる		しゃがむ
ふあん		しめる		おしまい		あげる	
ほほえむ		もらう		しゃがむ		ゆかい	
						あわてる	
						ながめる	
						おこる	
						たいくつ	

にた いみの ことばを 線で おすびましょう。(3 点×4 問=12 点)

①	話す		きれいにする		どう
②	たずねる		語る		かたづける
③	おわる		しつもんする		しゃべる
④	そうじする		しゅりょうする		やめる

早口ことばを 5 びょういないに 言える ように しましょう。(2 点×4 問=8 点)

①	なまむぎ なまごめ なまたまご	
②	赤パジャマ 青パジャマ 黄パジャマ	
③	すももも ももも もものうち すももも ももも もう うれた	
④	かえる ぴよこぴよこ みぴよこぴよこ あわせて ぴよこぴよこ おぴよこぴよこ	

かん字の 画数を こたえましょう。(2 点×20 問=40 点)

半	5 画	歩	8 画	弟	7 画	夜	8 画	野	11 画
晴	12 画	走	7 画	妹	8 画	馬	10 画	原	10 画
顔	18 画	来	7 画	里	7 画	鳥	11 画	谷	7 画
食	9 画	止	4 画	週	11 画	魚	11 画	岩	8 画

53	しゅ語と じゅつ語	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-----------	--------------	-------------	---

主語とは「～は」「～が」にあたることばです。じゅつ語とは「～します」「～だ」にあたることばです。

こえに 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

文の中の、「何が・何は」や「だれが・だれは」にあたることばをしゅ語と いいます。

また、「どうする」「どんなだ」にあたることばをじゅつ語と いいます。

文の中で、しゅ語とじゅつ語はたいせつな はたらきをしています。

文を読んだり書いたりするときは、しゅ語とじゅつ語に 気をつけましょう。

上の 文しょうについて ことえましょう。(15 点×2 問=30 点)

① しゅ語とは、どんな ことばですか。

「何が・何は」や「だれが・だれは」にあたる ことば

② じゅつ語とは、どんな ことばですか。

「どうする」「どんなだ」にあたる ことば

しゅ語にあたる ことばに ○を しましょう。(5 点×6 問=30 点)

① 車が どうろを 通る。

車[○]が

どうろを

通る

② 夕日が 山に しずむ。

夕日[○]が

山に

しずむ

③ 子ねこが ミルクを のんだ。

子ねこ[○]が

ミルクを

のんだ

④ 妹が へやで 歌を 歌う。

妹[○]が

へやで

歌う

⑤ 海で くじらが およぐ。

海で

くじ[○]らが

およぐ

⑥ きのう、ぼくは ないた。

きのう

ぼ[○]くは

ないた

じゅつ語にあたる ことばに ○を しましょう。(5 点×6 問=30 点)

① 先生が 名前を よぶ。

先生が

名前を

よ[○]ぶ

② わたしは 学校へ 行った。

わたしは

学校へ

行[○]った

③ 母は、いつも 元気だ。

母は

いつも

元[○]気だ

④ きのう、花が さいた。

きのう

花が

さい[○]た

⑤ 弟は まだ 小さい。

弟は

まだ

小[○]さい

⑥ 月が とても うつくしい。

月が

とても

う[○]つくしい

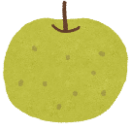
59	同じ ところ ちがう ところ	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------------	--------------	-------------	---

二つの ものを くらべて、同じ ところと ちがう ところを 文しょうに 書きましょう。

声に 出して 読みましょう。(10 点×1 問=10 点)

二つの ものを くらべる ときには、どんな ところを くらべるか きめてから、くらべましょう。
二つの ものを くらべて よく 考え、分かった ことを ひょうに 書きましょう。
ひょうを 見ながら、同じ ところと ちがう ところを たしかめましょう。
二つの ものを くらべて 分かった ことを せい理して、文しょうに 書きましょう。

ひょうを 見て、()に 合う ことばを 書きましょう。(10 点×3 問=30 点)

りんご	色	赤色	なし	色	うすい みどり色
	形	丸い		形	丸い
	大きさ	なしと 同じ		大きさ	りんごと 同じ
	食べ方	かわを おいて 食べる		食べ方	かわを おいて 食べる

① 二つの ものを くらべて、同じ ところは 何ですか。
(形)と(大きさ)と(食べ方)

② 二つの ものを くらべて、ちがう ところは 何ですか。
(色)

③ 二つの ものを くらべて 分かった ことを せい理して、文しょうに 書きましょう。
ぼくは、りんごと (なし)を くらべました。同じ ところは、(三つ) あります。
どちらも 丸い 形です。(大きさ)は 同じくらいです。どちらも かわを おいて、食べます。
ちがう ところは、(色)です。りんごは (赤)色で、なしは うすい みどり色です。

()に 合う ことばに ○を しましょう。(10 点×4 問=40 点)

①	こまかい 雪が () ふって くる。	ぱちぱち	ち ら ち り	びしびし
②	いばって いすに ()と すわる。	ど っかり	ぽつぽつ	ゆらゆら
③	つかれて、さか道を () 歩く。	すたすた	どすどす	と ど と ど
④	つめたい ジュースを ()と のむ。	ぺろり	ど ぐり	ひやり

ことばを つかって、れい文を 作りましょう。(10 点×2 問=20 点)

① 「もし ○○なら、…しよ。」という 文を 考えて 書きましょう。
(れい) もし 晴れなら、サッカーを しよ。

② 「○○は、けっして…ません。」という 文を 考えて 書きましょう。
(れい) えっちゃんは、けっして 帰りませんでした。

64	おくりがな	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

かん字には、いろいろな 読み方があります。「出る」の「る」、「出す」の「す」などをおくりがなと いいます。

おくりがなが 正しい 方に ○を しましょう。(3 点×16 問=48 点)

①	は 生える	はえ 生る	②	う 生まれる	うま 生れる
③	あ 明かるい	あか 明るい	④	あさ 明らか	あきら 明か
⑤	お 下りる	おり 下る	⑥	さ 下がる	さが 下る
⑦	の 上ぼる	のほ 上る	⑧	あ 上がる	あが 上る
⑨	かん 考がえる	かんが 考える	⑩	あた 新らしい	あた 新しい
⑪	おし 教える	おしえ 教る	⑫	は 入いる	はい 入る
⑬	と 通おる	とお 通る	⑭	すく 少ない	すくな 少い
⑮	つ 作る	つく 作る	⑯	たの 楽しい	たのし 楽しい

声に 出して 読みましょう。(12 点×1 問=12 点)

あいうえ おにぎり ペろっと たべて かきくけ ころっけ あつあつ たべて
さしすせ そうめん するする たべて たちつて とんかつ おしゃむしゃ たべた。
なにぬね のりまき ぱくっと たべて はひふへ ほかまん ふうふう たべて
まみむめ もなか もぐもぐ たべた。
やいゆえ ようかん まるごと かじり らりるれ ろっぱい ごはんを たべて
わいうえ おもちも んと たべた。



上のような ことばあそびの 文しょうを 作るのに、()に 合う ことばを えらびましょう。(4 点×10 問=40 点)

①	あいうえ	おりがみ	いろんな形	②	かきくけ	こたつ	ぽかぽか ぬくぬく
③	さしすせ	そうじき	きれいに しょう	④	たちつて	とけい	チクタク チクタク
⑤	なにぬね	のこぎり	ギーコギコ	⑥	はひふへ	ほうちよう	やさいを トントン
⑦	まみむめ	もっきん	きれいな 音	⑧	やいゆえ	ようふく	えらぶの たいへん
⑨	らりるれ	ろうそく	ふっと ひといき	⑩	わいうえ	おしぼり	きれいに ふこう

おりがみ	のこぎり	もっきん	とけい	ろうそく
そうじき	おしぼり	ほうちよう	こたつ	ようふく

79	二年の かん字テスト(1)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
二年で おぼえた 160 字の かん字を テストしましょう。				

かん字で 書きましょう。(3 点×30 問=90 点)

①	にほんかい きたかぜ 日本海の北風。	②	てがみ か 手紙を書く。	③	はね ひか 羽が光る。
④	げんき おんどく 元気に音読する。	⑤	おとうと にっき 弟の日記。	⑥	あと し 後から知る。
⑦	のほら はし 野原を走る。	⑧	くろ てんせん 黒い点線。	⑨	なんかく かぞ 何画か数える。
⑩	いちまんえん おお 一万円多い。	⑪	たの せいかつ 楽しい生活。	⑫	あた とち 新しい土地。
⑬	いけ さかな 池の魚。	⑭	すこ は 少し晴れる。	⑮	けいと まる 毛糸を丸める。
⑯	しんゆう かえ 親友と帰る。	⑰	ふぼ き 父母に聞く。	⑱	ふる てら 古い寺。
⑲	がいこくご はな 外国語を話す。	⑳	えほん か 絵本を買う。	㉑	しかくけい いえ 四角形の家。
㉒	さんすう きょうかしょ 算数の教科書。	㉓	どうじょう まえ 道場の前。	㉔	いま い 今から言う。
㉕	ひるやす く 昼休みに来る。	㉖	なんかい かんが 何回も考える。	㉗	くび なが 首が長い。
㉘	ずがこうさく ひ 図画工作の日。	㉙	こころ おも 心で思う。	㉚	しろぐみ とお 白組が通る。

かん字の よみかたを 書きましょう。(2 点×5 問=10 点)

れ い	こかげ やすむ 木かげで休む。	①	しんりん じめん 森林の地めん。	②	かたん そとがわ 花だんの外がわ。
③	しんにゅうせい みょうじ 新入生の名字。	④	しんぶん もじ 新聞の文字。	⑤	ことし がんじつ 今年の元日。

80	二年の かん字テスト(2)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
二年で おぼえた 160 字の かん字を テストしましょう。				

かん字で 書きましょう。(3 点×30 問=90 点)

① きいろ がよし 黄色の画用紙。	② おぎちゃ ばいてん 麦茶の売店。	③ たか うたごえ 高い歌声。
④ ほそ しまい 細い姉妹。	⑤ とり な 鳥が鳴く。	⑥ と なお 戸を直す。
⑦ とうきょう とお 東京から遠い。	⑧ ぎゅうにく た 牛肉を食べる。	⑨ じぶん ある 自分で歩く。
⑩ しゃちょう あ 社長に会う。	⑪ よる ほしぞら 夜の星空。	⑫ ちか こうえん 近くの公園。
⑬ ゆみや てんさい 弓矢の天才。	⑭ いっしゅうかん こうはん 一週間の後半。	⑮ せんたい どだい 船体の土台。
⑯ こめ いちば 米の市場。	⑰ あたまかず あ 頭数を合わせる。	⑱ ひろ しつない 広い室内。
⑲ まいにち しょうご 毎日の正午。	⑳ うま ひ 馬を引く。	㉑ あに とけい 兄の時計。
㉒ きしゃ と 汽車が止まる。	㉓ ふと かたな 太い刀。	㉔ おな こた 同じ答え。
㉕ かお あか 顔が明るい。	㉖ でんち こう 電池を交かんする。	㉗ やまざと たにま 山里の谷間。
㉘ がんせき きょうじゃく 岩石の強弱。	㉙ きんようび どうばん 金曜日の当番。	㉚ どうざいなんぼく ゆき 東西南北の雪。

かん字の よみかたを 書きましょう。(2 点×5 問=10 点)

れい じょうず く 上手に食う。	① せいもん せいり 正門のせい理。	② らいねん しょうがつ 来年の正月。
③ としよつ ふうせん 図書室の風船。	④ きょうだい いっしょう 兄弟の一生。	⑤ しゅんかしゅうとう あさ 春夏秋冬の朝。